

I 収支計画評価（対前年比・対新改革プラン比較表）

1 収益的収入

※29年度実績 = H30.3.31時点(病院総務課 経理係作成) (単位：百万円)

		28年度実績 A	29年度プラン B	29年度実績 C	対前年度比較 C-A	プランとの比較 C-B	備考 (H28年度実績との比較)
収 入	1. 医 業 収 益 (A)	9,708	10,882	10,444	736	▲ 438	入院単価 57,456円(2,022円増加) 外来単価 13,522円(1,109円増加) 医業収益7.6%増
	(1) 料 金 収 入	9,316	10,305	10,046	730	▲ 259	入院収益 6,953(547増加) 外来収益 3,094(183増加) 入院患者数 121,006(5,457増加、+4.7%) 外来患者数 228,815(5,676減少、-2.4%)
	(2) そ の 他	392	577	398	6	▲ 179	室料差額・公衆衛生活動収益他減
	うち他会計負担金	99	111	96	▲ 3	▲ 15	
	2. 医 業 外 収 益 (B)	747	754	795	48	41	
	(1) 他会計負担金・補助金	518	536	523	5	▲ 13	
	(2) 国 (県) 補 助 金	30	29	31	1	2	
	(3) 長期前受金戻入	52	44	55	3	11	
	(4) そ の 他	147	145	186	39	41	損害保険金の増
	経 常 収 益 (A)+(B) (C)	10,455	11,636	11,239	784	▲ 397	

2 収益的支出

(単位：百万円)

		28年度実績 A	29年度プラン B	29年度実績 C	対前年度比較 C-A	対プラン増減 C-B	備考 (H28年度実績との比較)
支 出	1. 医 業 費 用 (D)	10,613	11,042	10,902	289	▲ 140	医療費用2.7%増加
	(1) 職 員 給 与 費 a	5,709	5,780	5,664	▲ 45	▲ 116	賃金、法定福利費等の減少
	(2) 材 料 費	2,392	2,415	2,628	236	213	薬品費 118増加、診療材料費 113増加、医療消耗品費6増加
	(3) 経 費	1,766	1,960	1,783	17	▲ 177	光熱水費・委託料の減少
	(4) 減 価 償 却 費	666	762	791	125	29	電子カルテの増加
	(5) そ の 他	80	125	36	▲ 44	▲ 89	資産減耗費の減少
	2. 医 業 外 費 用 (E)	785	845	750	▲ 35	▲ 95	
	(1) 支 払 利 息	213	245	204	▲ 9	▲ 41	リース支払利息の減 (電子カルテ実施の遅れ) 等
	(2) そ の 他	572	600	546	▲ 26	▲ 54	
	経 常 費 用 (D+E) (F)	11,398	11,887	11,652	254	▲ 235	
経 常 損 益 (C)-(F) (G)	▲ 943	▲ 251	▲ 413	530	▲ 162		
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (H)	6	0	0	▲ 6	0	
	2. 特 別 損 失 (I)	405	404	405	0	1	
	特 別 損 益 (H)-(I) (J)	▲ 399	▲ 404	▲ 405	▲ 6	▲ 1	
純 損 益 (G)-(J) (K)	▲ 1,342	▲ 655	▲ 818	524	▲ 163		
累 積 欠 損 金	11,429	12,084	12,247	818	163		

3 各種経営指標

(単位：%)

	28年度実績 A	29年度プラン B	29年度実績 C	対前年度比較 C-A	プランとの比較 C-B	備 考
経常収支比率 $\frac{(C)}{(F)} \times 100$	91.7	97.9	96.5	4.7	▲ 1.4	
医業収支比率 $\frac{(A)}{(D)} \times 100$	91.5	98.6	95.8	4.3	▲ 2.8	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{a}{(A)} \times 100$	58.8	53.1	54.2	▲ 4.6	1.1	
病床利用率 (許可病床数ベース)	69.7	76.4	75.7	6.0	▲ 0.7	許可病床数 平成28.4 (458床) 平成29.3 (438床)
病床利用率 (稼働病床数ベース)	76.1	—	83.7	7.6	—	稼働病床数 ※許可病床数から休床42床を引いた値 平成28.4 (416床) 平成29.3 (396床)

4 収支計画（資本的収支）

（単位：百万円）

		28年度実績 A	29年度プラン B	29年度実績 C	対前年度比較 C-A	プランとの比較 C-B	備考(H28年度実績との比較)
収	1. 企業債	229	300	200	▲ 29	▲ 100	
	2. 他会計出資金	935	616	985	50	369	基準外繰入金の増加（351）
	3. 他会計負担金	22	0	17	▲ 5	17	基準外繰入金の増加（9）
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	31	0	203	172	203	基準外繰入金の増加（203）
	6. 国（県）補助金	0	0	0	0	0	
	7. その他	10	2	16	6	14	
	収入計 (a)	1,227	918	1,421	194	503	
入	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0			
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0			
	純計(a) - {(b)+(c)} (A)	1,227	918	1,421	194	503	他会計繰入金の増加（基準外繰入金 562）
支	1. 建設改良費	367	503	411	44	▲ 92	リース債務支払の減少
	2. 企業債償還金	935	984	985	50	1	
	3. 他会計長期借入金返還金	7	7	7	0	0	
	4. その他	27	45	18	▲ 9	▲ 27	
	支出計 (B)	1,336	1,539	1,421	85	▲ 118	
	差引不足額 (B)-(A) (C)	109	621	0	▲ 109	▲ 621	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	109	621	0	▲ 109	▲ 621	
	2. 利益剰余金処分量						
	3. 繰越工事資金						
	4. その他						
	計 (D)	109	621	0	▲ 109	▲ 621	
	補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	
	実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。（例）千円単位。

5 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位：百万円)

	28年度 (実績)	29年度 (計画)	29年度 (実績)	対前年度比較 C-A	プランとの比較 C-B	備 考(H28年度実績との比較)
収 益 的 収 支	(0) 617	(0) 647	(6) 619	(6) 2	(6) ▲ 28	退職金一般会計負担分増加
資 本 的 収 支	(360) 987	(0) 616	(562) 1,205	(202) 218	(562) 589	決算において資本的支出の不足分を補う補填財源が底を ついており、一般会計繰入金で補った。
合 計	(360) 1,604	(0) 1,263	(568) 1,824	(208) 220	(568) 561	

(注)

- 1 () 内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。